

## 複合カフェ「自遊空間」で非接触型入店システムの実証実験 コミュニケーションロボットが無人検温に対応

株式会社ランシステム（代表取締役社長 日高大輔、本社所在地：埼玉県狭山市）は、運営する複合カフェ「スペースクリエイト自遊空間NEXT 池袋西口ROSA店」にて、コミュニケーションロボット「Sota®」を店舗入り口に設置し、無人での検温ツールとして活用する実証実験を行いました。

自遊空間ではセルフ店舗システムの導入を進めております。NEXT池袋西口ROSA店は、2020年1月より完全セルフによる受付を導入し、スタッフの手を介さずセルフ店舗システムによって、入店から退店まで無人で対応可能な店舗です。

この度設置した、コミュニケーションロボット「Sota®」（ヴイストン株式会社（代表取締役：大和 信夫）製）は、東日本電信電話株式会社（代表取締役社長：井上 福造）の開発するクラウド型ロボットプラットフォームサービス「ロボコネク」<sup>TM</sup>と株式会社ユニキャスト（代表取締役：三ツ堀 裕太）が開発したロボコネク付加アプリケーション「AI検温（仮称）」を搭載したサーマルカメラと連動することで、お客様の入店時に検温・マスクの着用確認を自動で行うことができます。



自遊空間NEXT池袋西口ROSA店 設置風景 システム外販部長 黒澤一秀

< 検温の流れ >



これにより、店頭にスタッフを配置せずに、来店者の体調確認が行えるようになりました。本実証実験の結果を踏まえ、NTT東日本、ユニキャストと連携し、早期にロボコネクタの付加アプリケーション「AI検温（仮称）」のサービス化と2020年12月からの販売開始を目指します。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、検温の実施に課題を感じている店舗への解決策とすべく、当社の外販システムと連携した開発を進めていく予定です。

■ 本件に関するお問い合わせ  
株式会社ランシステム システム外販部  
電話：04-2968-7346  
Mail：si-mail@runsystem.co.jp  
https://www.runsystem.co.jp/

※本プレスリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。

以上